

令和7年度 北海道立近代美術館 博物館実習〔館園実習〕受入要項

1 趣旨

大学等に協力して学芸員資格取得のための博物館実習〔館園実習〕を実施することとし、希望者を下記の要領で受け入れる。

2 実習期間（予定）・実習場所

令和7年8月20日（水）～28日（木）（ただし日、月曜日は除く）

＊各日 10:00～17:00（昼休憩 12:00～13:00）／総実習時間 42 時間（7 日×6 時間）

実習場所：北海道立近代美術館（札幌市中央区北1条西17丁目）

3 実習内容

収集・保存・展示・教育普及等の業務や活動についての講義・実務実習を通じて、当館を例に実態を学ぶ。また、美術作品の取扱うための基本的な心構えや作法を身に付ける。

＊最終的な実施日程および内容は申込者への受入諾否通知時（令和7年5月上旬予定）に連絡する。（参考：令和6年度実施例【別紙1】）

4 実習定員

5 名程度

5 申込資格

（1）美学・美術史・美術教育・美術実技等を学び、美術館学芸員を志望する者。

（2）博物館法施行規則第一条による「博物館に関する科目」のうち、「博物館実習」以外のすべての科目を履修済み、または令和7年度前期に履修予定の者。

＊応募者多数の場合は、学年が上の者を優先する。

（3）実習期間の全日程について無理なく参加可能な者。

6 申込方法

当館での博物館実習〔館園実習〕を希望する者は、次の書類を記入・作成し、当館あてに郵送または持参して申し込むこと（希望者本人からの申込みとする）。

（1）北海道立近代美術館博物館実習〔館園実習〕申込書（指定書式【別紙2】）

（2）レポート「館園実習で学びたい事項とその理由」（A4判横書、800文字程度）

＊申込締切 令和7年4月18日（金） 書類必着

7 受入手続

（1）提出された書類により選考し、令和7年5月2日（金）までに、実習受け入れの可否を申込者本人に通知する。

（2）受入内定の通知を受けた者は所属大学等の担当部局に連絡し、当館館長あてに、学長名（部局長名）による「博物館実習〔館園実習〕受入依頼文書」（各大学の様式で可）を提出すること。 ＊令和7年5月23日（金）必着

（3）大学からの依頼文書受領後、当館館長より所属大学等あてに「博物館実習〔館園実習〕受入承諾書」を、令和7年6月13日（金）までに郵送する。

8 その他

（1）実習費用は徴収しない。

（2）実習受講に際しては、実習生本人または大学にて、傷害保険に加入すること。

（3）実習生は「博物館実習〔館園実習〕留意事項」【別紙3】を熟読のうえで参加すること。

（4）実習期間および内容は、変更する場合がある。

9 申込及び問い合わせ先

〒060-0001 札幌市中央区北1条西17丁目 TEL.011-644-6883

北海道立近代美術館 学芸部企画推進課 担当：星野靖隆